

平成29年度 第1回 エルシーブイ放送番組審議会 議事録

■開催日時 平成29年6月16日(金) 午後1時30分～午後3時00分

■場 所 エルシーブイ株式会社 本社1階会議室

■出席者 委員総数 5名

出席委員 (5名)

市川 純章 委員

河西 滋子 委員

杉本 研一 委員

井上 淳哉 委員

菊池 大介 委員

放送事業者側 (6名)

佐久 章展 放送制作部長

平岩 陽一 放送制作部 主事

柳原 正 放送制作部 制作課長

吉田 和晃 放送制作部 報道課長

桑原 一 放送制作部 制作課

原田 久美子 事務局

■議 事

1. 審議事項

【審議番組】 「 LCV 情報バラエティ トクFine 」

<委員からの主な意見>

□評価意見

- ・60分番組を毎週更新するのは、限られたスタッフの中で大変なことだと高く評価する。
- ・番組のコンセプトは伝わった。
- ・審議対象の回は、小野御柱祭の直前ということで、タイミングがよかった。
- ・番組の最後での内容の振り返りは、視聴者に大変親切で上手な締め方だと思った。
- ・テロップはわかりやすく親切だった。
- ・テンポがよく引き延ばしている感じもなく、視聴者は楽しんで見られるのではと思った。
- ・リポーターがちょっと天然ぼくてかえって良かった。
- ・お知らせで当事者が出演するのは、LCVならではのと思う。
- ・「Lレンジャー」で子どもが入ってきたのは、突発的で面白かった。

□指摘・要望

- ・それぞれの紹介のしかたがカタログ的で、予定調和であり次の展開が見えた。想定外のことが起こる面白さに欠ける。リポーターのキャラクターで救われている。
- ・ギリギリ工夫して作っているなどは思ったが、オープニング5分は良かったが続けて見ていくと単調でだんだん苦しくなった。
- ・始まったとき暗い雰囲気だった。テレビでは視覚が大事なので、スタジオのMCの衣装は、季節などを考慮してしっかりコーディネートしてほしい。
- ・衣装は個人の好みに任せるのではなく、衣装協力をしてもらうなどして、見ている人に好印象を与えるものを考えた方がいい。
- ・ちょっと騒がしく感じる。賑やかなだけでなく、メリハリをつけ、落ち着いたところもほしい。
- ・音響環境が変わってくるのかもしれないが、騒がしい一因として、BGMを常に入れているのが耳障り。BGMの入れ方を考えた方がいい。
- ・テロップの関係か、MCの顔が画面上に寄り過ぎており、場合によっては上が切れてしまう。もっと引いた画でもいいのでは。
- ・照明のせい、顔が青白く見える。
- ・テーブルの上の台本等が見えているのに違和感を感じた。
- ・時折MCの視線がカメラと違う方向に行くことがあって気になる。
- ・「オープンは〇月頃らしい」との紹介があったが、情報番組としてどうかと思った。情報が未確定の場合はその後のフォローが必要。
- ・今回取り上げるお店について、はじめに説明があればわかりやすい。
- ・リポーターが二手に分かれたとき、意味があるかのような別れ方だったが、そういうわけでもなかった。もっと自然な流れでよかったのでは。

- スタジオと現地とでの2画面の大きさは逆の方がよかった。
- 小野御柱祭にちなんでと言いながら、御柱祭の映像がなかった。
- ホームページ内のGoogleマップに初めのうち気づかなかった。若い人にはいいかもしれないが、いろいろな年齢層に向けてはどうかと思う。番組の中で、わかりやすい地図を示してほしかった。
- 「Gendyのやってみた」は、試行錯誤の最中なのか、少し痛々しく思った。
- 勝利しておしまいではなく、Gendyのキャラクターを活かしたタレント的な面白さを出した方がいい。
- 「Gendyのやってみた」等のコーナーは面白く見られたが、もう2〜3分長くして、目的をわかりやすくしたらどうか。
- 「Lレンジャー」は、カットインのテンポは良かったが、テロップに長体をかけ過ぎて見にくかった。
- Lレンジャーのスカーフに目が行きがち。体験時には外した方がいいのでは。
- 他の番組を集約してこの番組にしたということだが、1つの番組の中でメリハリをつけるより、他の見せ方をする番組があってもいいのかなと思った。
- 地方局の作り方もそうだが、特集1本が長いと見ていてつらい。ネタの数を多くし、1本を短くする方が見やすいのでは。
- ネタ探しの方法を、「会社の紹介がてら女子社員にランチを食べる店のアンケートを取る」、「学生にどこで遊ぶか聞く」、「HPでロコミを募集する」など工夫したらどうか。
- 外部の人でも入れるような、大学の学食や企業の社員食堂なども取り上げると、目先が変わって面白い。